

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年7月4日

【会社名】 株式会社三井住友フィナンシャルグループ

【英訳名】 Sumitomo Mitsui Financial Group, Inc.

【代表者の役職氏名】 執行役社長 國 部 毅

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目1番2号

【電話番号】 東京(03)3282-8111(大代表)

【事務連絡者氏名】 財務部副部長 菊 池 伸

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内一丁目1番2号

【電話番号】 東京(03)3282-8111(大代表)

【事務連絡者氏名】 財務部副部長 菊 池 伸

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1【提出理由】

平成29年6月29日開催の当社第15期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成29年6月29日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

当事業年度末の普通株式の配当金を1株につき75円とする。

第2号議案 定款一部変更の件

指名委員会等設置会社へ移行することに伴い、指名委員会等や執行役に係る規定の新設、取締役や取締役会に係る規定の改定、執行役を兼務する取締役等と責任限定契約を締結できない旨の明確化、監査役や監査役会に係る規定の削除と経過措置の新設等、所要の変更を行うため、定款を変更する。

第3号議案 取締役17名選任の件

取締役として宮田孝一、國部 毅、高島 誠、荻野浩三、太田 純、谷崎勝教、夜久敏和、寺本敏之、三上 徹、久保哲也、松本正之、アーサー M. ミッチェル、山崎彰三、河野雅治、筒井義信、新保克芳、桜井恵理子の17氏を選任する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	賛成割合 (%)	決議の結果
第1号議案	10,386,398	68,232	657	98.68	可決
第2号議案	10,459,996	15,943	681	99.17	可決
第3号議案					
宮田孝一	9,570,172	875,982	9,214	90.92	可決
國部 毅	9,681,450	764,703	9,215	91.98	可決
高島 誠	9,977,781	468,403	9,193	94.79	可決
荻野浩三	9,973,718	472,448	9,211	94.75	可決
太田 純	9,972,529	473,636	9,211	94.74	可決
谷崎勝教	9,971,802	474,384	9,190	94.74	可決
夜久敏和	9,976,437	469,514	9,427	94.78	可決
寺本敏之	9,727,911	718,050	9,406	92.42	可決
三上 徹	9,727,619	718,323	9,424	92.42	可決
久保哲也	9,973,400	472,574	9,403	94.75	可決
松本正之	10,061,312	393,236	832	95.59	可決
アーサー M. ミッチェル	10,025,472	429,106	806	95.25	可決
山崎彰三	10,090,981	363,596	803	95.87	可決
河野雅治	10,050,498	404,058	828	95.48	可決
筒井義信	10,044,247	410,308	828	95.42	可決
新保克芳	10,092,103	362,450	827	95.88	可決
桜井恵理子	10,047,835	406,714	829	95.46	可決

(注) 1 各議案の可決要件は次のとおりです。

- (1) 第1号議案は、出席した株主の議決権の過半数の賛成による。
 - (2) 第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。
 - (3) 第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。
- 2 賛成割合は小数点第3位以下を切り捨てております。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

事前行使された議決権数及び当日出席の株主のうち当社が賛成、反対及び棄権の確認ができた議決権数の集計により、全ての議案は可決要件を満たしたことから、当日出席の株主のうち賛成、反対及び棄権の確認ができない議決権数は加算していません。